

新見公立短期大学紀要投稿規定

1. 投稿資格

- (1) 本学専任教員及び名誉教授は、単独または連名で投稿できる。
- (2) 本学専任教員及び名誉教授は、編集委員会の承認を得た共同研究者と連名で投稿できる。

2. 投稿原稿の種類

- 総説、論稿、原著、研究ノート、作品、翻訳、調査資料、研究業績短報とし、その内容は次のとおりとする。
- 1) 総説とは、特定の課題について内外の諸研究（著書自身の研究を含む）を検討し、独自の観点から概観した論文。
 - 2) 論稿とは、主として社会科学的および人文科学的分野におけるオリジナルな実証的または理論的論文。
 - 3) 原著とは、主として自然科学的分野において、著者自身が行った実験結果・観察所見・調査結果等に基づくオリジナルな論文、または新しい理論・仮説等を提唱するオリジナルな理論的論文。
 - 4) 研究ノートとは、研究方法・実験方法または装置の考案、内外諸研究の追試、症例または事例報告、習作的論文、論文準備段階の報告、教育方法または教育内容に関する報告等で、総説、論稿、原著に含まれないもの。
 - 5) 作品とは、芸術的分野におけるオリジナルな作品。
 - 6) 翻訳とは、外国語で発表された学術論文等の日本語訳または日本語で発表された学術論文等の外国語訳であるもの。ただし、原著者の著作権が消滅している場合を除き、原著者の翻訳に関する許諾を得た場合に限る。
 - 7) 調査資料・報告とは、調査結果の報告であって、1)～6)に含まれないもの。

3. 原稿執筆要領

- (1) 原稿は、すべて未発表のものに限る。
- (2) 原稿は、和文・欧文、縦書き・横書きのいずれかによるものとする。和文原稿では、特別の理由がない限り、現代かなづかい・常用漢字表記を原則とし、自然科学分野の論文においてはS I 単位系を用いるものとする。
- (3) 原稿最初の頁には、表題、著者名、研究分野、欧文表題、欧文著者名（姓はすべて大文字表記）、原稿の種類、和文抄録（400字以内）、キーワードを記入する。表題が外国語である場合には日本語の表題を付記するものとする。筆頭著者の連絡先を表題頁の脚注にいれる。なお本学教員以外の著者が連名の場合には、右肩に注番号（例、新見太郎¹⁾）をつけ、その所属を著者名の下に注記する。
- (4) 原稿は、原則としてワープロまたはパソコンによる印字とし、コピー2部を添えて提出する。最終原稿には、編集委員会の定める様式により、メール添付かフロッピーディスクでテキストデータを提出する。
- (5) 原稿は完全原稿とし、校正の際は字句の訂正にとどめ、大幅な加筆、変更は認めない。
- (6) 図・表は、直接写真可能な完全原図として提出し、一括して本文の末尾に添え、本文中に挿入場所を欄外余白に赤字で指定する。原図の大きさは原寸大（横16cm×縦24cm以内）を原則とする。
- (7) 写真是白黒印刷を原則とする。ただし編集委員会が認めたものに限り、原則として1頁を超えない範囲でカラー印刷とすることができる。その場合、費用は個人負担とする。
- (8) 文献の記載については、下記の用例によるものとする。

雑誌

著者：表題、雑誌名、巻号、頁、年

（用例）

岩淵悦太郎：国語研究者からの提案、現代英語教育、8(11), 31-45, 1972

山本隆祥、森崎弘士、北野磐、他：腸腰筋腫瘍を形成したクローン病の一治療例、共済医報、23, 530-534, 1974

W. R. Lee “The Years of the Teaching of English as a Foreign Language.” English Language Teaching, X X IV, 1, 3-13, 1971

Handerson, V.: Excellence in nursing, A m. J. Nurs., 69(10), 2133-2137, 1969

単行本

著者：書名、出版社、頁、年

著者：表題、編者、書名、出版社、頁、年

（用例）

佐藤進『社会福祉行政論』誠信書房、東京、1985年、21-21頁。

田中 潔：医学論文の書き方。医学書院、東京、1968, pp.1-20.

秋山和夫：遊びの学習化をめざす指導。東京書籍、東京、1991, pp.171-173.

Muriel Brown, *Introduction to Social Administration in Britain*, London, Hutchinson, 1985, p.7.

Bringer, J. L. and Jensen, L. M. : *Lippincott's Guide to Nursing Literature*. J. B. Lippincott, New York, 1980, pp.8-16.

Lamb RA : The influenza virus RNA segments and their encoded proteins. In : Palese P, Kingsbury DW, eds. *Genetics of influenza viruses*. Springer-Verlag, Vienna, 1983, 21-69.

電子文献

著者名, 論文名, 雑誌名 [媒体表示], 版, 卷号, 更新／改訂日付 [引用日付], 頁等, アクセス先
(用例)

文部省ホームページ [インターネット On line], [1998年 6月] <http://www.monbu.go.jp/>

(9) 著者校正是二校までとする。

4. 印刷経費

(1) 総説及び論稿にあっては表題, 抄録, 本文, 図表, 引用文献等全てを含み印刷16頁を超える場合, または原著, 研究ノート, 作品, 教育研究, 翻訳, 調査資料にあっては同じく印刷 8 頁を超える場合の超過頁の印刷経費は個人負担とする。ただし, 単名または筆頭著者として 2 編以上を投稿する場合で, その内の 1 編が総説または論稿の場合には, 投稿した原稿の全てを合計して印刷16頁, その他の場合は, 印刷 8 頁を超える場合を超過頁とする。編集委員会が依頼した原稿は対象外とする。印刷経費の個人負担の算定は次の式による。

$$M = (a/b) \times x \times c \quad \text{ただし, } M : \text{超過頁著者負担額, } a : 1 \text{ 冊当たりの印刷費単価, } b : 1 \text{ 冊当たり総頁数, } x : \text{超過頁数, } c : \text{発行総部数とする。}$$

(2) 別(抜)刷は, 原稿 1 編につき30部とする。ただし, 30部を超えて希望する場合は個人負担とする。

5. 原稿の採否

原稿の採否は, 審査の上, 編集委員会が決定する。

6. 著作権

紀要の著作権は新見公立短期大学が有する。ただし, 個々の論文等の著作権は, それぞれの著者に留保されるものとする。